

# 今、ここ



めがす子どもの姿 ~ やさしく かしこく たくましく ~  
「合言葉」 わたしが主人公 一人一人が主人公  
—わたしがわたしをつくる。わたしの学校をつくる—

令和5年1月18日 第7号  
銭座小学校 校長 丸山朋子

## ゴールの「わたし」を描いて。新年スタート!!

穏やかな天候の中、新しい年がやってまいりました。皆様、どのような年末年始を過ごされたでしょうか。令和5年が、皆様にとりまして幸福に満ちたよい年となりますようにと願っております。

さて、学校では、1月10日(火)に始業式を行いました。それぞれに、新たなスタートを切った子どもたち。やがて来る春に向かって、「どんな自分になりたいのか」「やってみたいことは何か」ゴールしたときの自分の姿をしっかりと描いて、行動しようと伝えました。



進級・進学に向けて、大切なまとめの学期です。職員一同、子どもたちの持ち味を引き出し高められるよう、日々の教育活動に取り組んでいきます。今学期もご家庭・地域の皆様のご理解とご協力をよろしく願っています。

## 冬のにぎわい 校舎前の花だん・学級園

朝、ペットボトルのじょうろで植木鉢に水やりをする1年生の姿が見られます。「ほら、もう芽が出てるよ。」「チューリップだよ。」と、教えてくれました。三角帽子のかわいい芽です。

そして、今度は、慌ただしく、シューズを靴に履き替える2年生の登場。声をかけると、「野菜の水やりです!!」と、元気よく答えて学級園へかけていきました。2年生の小松菜は、びっくりするくらい大きく成長していました。

池の前の花壇は、環境委員会のメンバーが植えたパンジーが咲き、裏門の掃き掃除をしながら、「山茶花が咲いてる」と、3年生が教えてくれます。今が旬の野菜、今咲く花、これから咲く花。それぞれが命いっぱい生きています。

さらに、始業式の日、「はばたけ 子どもらの像」の前に、凛として美しいバラの花が咲いていました。



この時期にバラの花が咲くのを見られるとは。お世話をしてくださる方のお陰です。

いつもいつも本当にありがとうございます。



## みんなで楽しもう!「銭座小餅つき体験学習」

12月12日(月)、「かわち家」さんにお越しいたゞき、「銭座小校区健全育成協議会」の皆様の主催で餅つき体験学習が実施され、3校時に「1・3・5年生」、4校時に「2・4・6年生」が活動しました。

臼と杵で餅をつき、お飾り用にと、ワイワイ言いながら餅を丸める。古くから伝わる年末年始の恒例行事も、なかなか見られなくなりました。

かわち家さんによる、明るく楽しい餅つきパフォーマンス。はじめは、一粒一粒がばらばらだったもち米が、みるみるうちに「もち」に変身する様子に、子どもたちもびっくり。目をキラキラさせて、「姿をかえるもち米」に見入りました。



一つの材料を様々な調理法で変身させ、食を豊かにしてきた昔の人々の知恵、素晴らしいですね。

子どもたちも、順番に杵を持ち、2人組でもちつきを体験しました。初めての体験。互いの杵がゴツンとぶつかることがあっても、そこはご愛嬌。楽しく貴重な体験をさせていただきました。

皆様、本当にありがとうございました。



ご飯は「炊く」で、  
もちは「つく」。  
奥が深いね。



「焼くーやく」「茹でるーゆでる」「蒸すーむす」  
「煮るーにる」「炒めるーいためる」  
「揚げるーあげる」「和えるーあえる」…。  
色々な調理方法があるんだね。

## 紙芝居講演「長崎大学『読み聞かせ隊』」

1月17日(火)、「長崎大学ボランティア『読み聞かせ隊』」の皆さんが、アマチュアの絵本作家の西村さんと共に来校され、本校5・6年生に長崎由来の紙芝居を披露してくださいました。

読み聞かせ隊は、様々な学部の学生さんで構成され、この日お越しくださった3名の学生さんの所属も教育学部、環境学部、経済学部とバラエティー豊かでした。「緊張します」と言いながらも素晴らしいパフォーマンス。「好きなことでボランティア活動をする」という若者の姿に、私も学ばされました。

5年生の国語学習にもピッタリの題材で、子どもたちの関心や意欲も高まったようです。